

だい かい どうじょう 第5回きた eco道場まとめ

キラキラ光る^{ひか}リサイクルガラスビーズで え^えを描^かこう！

1 リサイクルガラスビーズができるまで

かくかてい みせ で くに じちたい しより
各家庭やお店などから出たたくさんのガラスビンのゴミは、国や自治体もその処理
こま
に困っています。そのようなガラスビンのゴミを回収^{かいしゅう}し、次のような順番^{じゅんばん}でリサ
イクルガラスビーズ^{つく}を作っています。

- ① ベルトコンベア^{はこ}で運ばれたガラスビンに貼^はってあるラベルやゴミを手作業^{てさぎょう}で取
り除^{のぞ}いていきます。
- ② 次^{つぎ}に、大きな機械^{おお きかい}でガラスビン^{こま}を細かくしていきます。
- ③ 危^{あぶ}なくないようにガラスビンの角^{かど}を取^とっていきます。

このようにして、ゴミだったガラスビンが、さまざまな色^{いろ}や大きさ^{おお}の、きれいなリサ
イクルガラスビーズ^{う か}に生まれ変わります。

2 リサイクルについて^{かんが}考えてみよう！

つか
使わなくなったガラスビンはリサイクルができます。それにより、ゴミを減^へらすこ
とができ、いま^{いま}まではゴミとして捨^すててしまっていたものを資源^{しげん}として再^{さい}利用^{りよう}するこ
とができます。その他^{ほか}にも普段^{ふだん}、何気^{なにげ}なく捨^すてているものが身近^{みじか}にあるかもしれま
せん。そのようなものが、どのようにリサイクルされているか調^{しら}べてみたり、リサ
イクルされた商品^{しょうひん}を^か買うことで、環^{かん}境^{きょう}に優^{やさ}しい行^{こう}動^{どう}をすることができます。